力学1演義問題 第2回

- 1. 水中を重力と水の粘性抵抗力を受けて運動する質量 m の質点を考える。鉛直上向きを z 軸にとり、質点は z 軸上を動くとする。粘性抵抗力の大きさは速度の大きさに比例し、速度と逆向きに働くとする。つまり、 β を正の定数として $F_{\mathtt{NtH,hh}} = -\beta \dot{z}$ である。重力加速度を g とする。
 - (a) 運動方程式を書け。
 - (b) 時刻 0 で質点の位置と速度がそれぞれ $z(0)=0,\,\dot{z}(0)=0$ であった場合に時刻 t での質点の位置 z(t) を求めよ。
 - (c) 十分時間が経過した後、質点の速度はどうなるか?
- 2. バネ定数 k のフックの法則に従うバネにつながれた、質量 m の質点の運動を考える。質点は x 軸上を動くとし、つり合いの位置を x=0 とする。質点はバネ以外からは力を受けないとする。
 - (a)運動方程式を書け。
 - (b) 時刻 t=0 で質点は x=a の位置にいて速度が 0 であったとする。時刻 t での質点の位置を求めよ。
 - (c) 質点の位置が x=0 に来た時の質点の速さ(速度の大きさ)を求めよ。
- $3.\ 2.\$ と同じようにバネにつながれた質点を考える。今度は、バネ以外に一定の外力 f>0 を x 軸の正の方向に受けている。
 - (a) 時刻 t=0 での位置、速度がそれぞれ $x(0)=0, \ \dot{x}(0)=0$ であったとき、時刻 t における位置 x(t) を求めよ。
 - (b) x(t) の最大値、a を求めよ。
 - (c) t=T のとき、質点は x の最大値、x=a にいるとする。このとき、突然一定の外力が消えた。この後の質点の運動(時刻 t>T における位置)を求めよ。
- 4.~2.~ と同じようにバネにつながれた質点を考える。今度は、質点は水中にあり、粘性抵抗を受ける。粘性抵抗力は β を定数として $F_{
 m hth}=-eta\dot{x}$ とする。時刻 t=0 で位置と速度がそれぞれ $x(0)=a,~\dot{x}=0$ であった。時刻 t における位置 x(t) を
 - (a) $\beta^2 4mk > 0$ (b) $\beta^2 4mk < 0$ (c) $\beta^2 4mk = 0$

の場合にそれぞれ求めよ。